

最低制限 価格算出

最低制限価格シミュレーション機能

経費計算・逆計算を実行後、引き続き最低制限価格（または調査基準価格）のシミュレーションが実行できます。

ここでは、最低制限シミュレーションの利用方法をご説明いたします。

※画像はGaia10のものですが、Gaia11も同じ手順になります。

①「本工事費内訳書」画面にて



をクリックし、経費計算を実行します

経費一覧：練習工事

経費計算の新規作成(A) 経費計算の削除(D) 経費計算名称の変更(E) 経費計算結果の比較(H)

経費区分名：一般土木(国交省) / 年度名：平成29年度

経費計算 1

この経費に決定(N) 再計算(S) 条件選択(J) 逆計算(R) **最低制限価格(L)** Excel(X)

この経費に決定を押し反映して下さい。

費目名	率	金額	計算式
1 本工事費		条件選択	
2 直接工事費		150,940,900	
3 (無償貸付機械評価額)			

経費一覧より「最低制限価格」をクリックします。

最低制限価格/調査基準価格

【最低制限/調査基準価格シミュレーション】 【直接工事費を調整】

最低制限/調査基準価格設定(L)
国交省 - 平成29年4月

土木工事：低入札価格調査基準

■設計書に反映する金額を調整することができます。

費目名	設計価格		基準価格		設計書に反映する金額		判定
	率	金額	変換率	金額	変換率	金額	
直接工事費		150,940,900	97%	146,412,673	97%	146,412,673	
共通仮設費		11,733,260	90%	10,559,934	90%	10,559,934	
共通仮設費		1,439,260			90%	1,295,334	
運搬費		66,260			90%	59,634	
現場環境改善費(率計上)	0.91%	1,373,000			90%	1,235,700	
共通仮設費(率計上)	6.82%	10,294,000			90%	9,264,600	
純工事費						156,972,607	
現場仮設費			90%	31,681,800	90%	31,681,800	
工事費						188,654,407	
一般仮設費	11.292%	20,900,000	55%	14,060,112	55%	14,060,112	

自治体を選択します。

最低制限価格（又は調査基準価格）を確認することができます。

■基準価格
201,090,000 円

■設計書に反映する金額
設計価格比:90.72% 設計書に反映する金額は基準を満たしています。
※ 202,714,519 円
(差額:1,624,519 円)

この計算結果はシミュレーションであり金額を保証するものではありません。

ヘルプ(H) Excel出力(E) マニュアル(K) 直接工事費の調整(N) キャンセル(C)

シミュレーション結果をExcel出力することも出来ます。

「設計書に反映する金額」(※)に合わせる場合は「直接工事費の調整」をクリックします。